



2020年9月29日

高松市

NTTコミュニケーションズ株式会社

日本電気株式会社

株式会社 STNet

高松市、NTT Com、NEC、STNet、 高松市の行政手続オンライン化推進に向けた活動を開始

高松市は、行政デジタル化を進めるため、「スマートシティたかまつ推進協議会[※]」内に「デジタル・ガバメント推進特別ワーキンググループ」を設置し、行政手続のオンライン化に向けた検討に着手しました。検討にあたってはNTTコミュニケーションズ株式会社（以下、NTT Com）、日本電気株式会社（以下、NEC）、株式会社STNet（以下、STNet）とともに、「手続棚卸タスクフォース（以下、棚卸 TF）」を結成し、具体的な活動を開始いたします（以下 本活動）。

行政手続のオンライン化については、「経済財政運営と改革の基本方針2020」（いわゆる「骨太の方針2020」）等の政府戦略において強く推進することが求められており、市民の利便性向上や業務効率化に加え、新型コロナウイルス感染症対策の一環としても、窓口業務の非対面化及び滞在時間削減などの効果が期待されています。

棚卸 TF では、高松市の行政手続について実態を把握するため調査・業務分析を行い、その調査結果をもとに、2021年度以降のデジタル・ガバメントの推進に向けた実行計画案策定に資する検討・提言を行います。

高松市は、本活動を通してオンライン申請に対応する行政手続の拡充による住民サービスの向上、職員の業務改革を実現します。

また、NTT Com、NEC、STNet 各社は、本活動で得た知見を活かして政府の掲げるデジタル・ガバメントの実現に貢献し、社会的課題の解決に寄与していきます。

※ : 「スマートシティたかまつ推進協議会」 :

<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shinotorikumi/machidukuri/smartcity/smartcitytakamatsu.html>